

～横浜で・自分らしく・働く～

障害のある人が「働きたい」と思ったとき、身近に働く場所があり、自分に合った仕事を探すことが出来たら、就労に向けた第1歩を踏み出すチャンスが広がります。また、障害のある人と一緒に働くことは、企業にとっても、労働力不足の解消や職場環境を見直すきっかけとなり、働きやすい職場の創出や企業価値を高めることにも繋がります。障害がある人もない人も安心してともに働けるよう、横浜市は、地域に根ざした支援を目指しています。

横浜市健康福祉局障害自立支援課の取組み

障害者就労・雇用の促進のため、地域の様々な関係機関を協力しながら、下記の取組みを行っています。

- ① 障害者雇用を検討している企業と就労支援機関等とのコーディネート
(人材あっせんや、障害者への直接支援は行っていません)
- ② 軽作業や商品の販売を通じた、障害者の社会参加の促進
- ③ 就労に関する地域ネットワーク構築に関する活動
- ④ 障害者就労・雇用に関する啓発事業の開催
- ⑤ その他障害者の就労支援に関すること



軽作業や商品の販売を通じた、障害者の社会参加の促進

市内には、障害のある人が通所して就労の為の訓練や日中活動を行っている福祉事業所が数多くあります。直接雇用でなくても、福祉事業所に作業や製品の発注・販売依頼をいただくことで、事業所で活動する障害のある人の工賃となるため、収入増加に繋がります。

《作業例》

軽作業(文書や資料等の封入作業、部品の組み立て、袋詰め、製品の検品等)／外作業(ビルや公園の清掃、ポスティング等)／イベントや企業内での弁当やパン、自主製品の販売／名刺やチラシ等の印刷等

《事例紹介》

施設名:社会福祉法人電機神奈川福祉センター 港北はびねす工房
(〒223-0051 横浜市港北区箕輪町 2-4-41)

作業内容:自動車部品の組み立て・梱包・検品、食品等の箱折り etc.

作業時に気を付けていること:

部品の組み立て作業等では利用者の得意・不得意に合わせて作業工程ごとの分業制にすることで、作業効率を向上しています。また、「品質管理」を大切にし、支援員だけでなく利用者にも意識付けを徹底することで、作業時のミスを減らすよう努めています。



作業の様子

ご利用お待ちしております！



マスコットキャラクター
「じゅチューくん」

横浜市では、企業・団体の皆様からのご依頼を、福祉事業所にコーディネートする「わーくる(よこはま障害者共同受注総合センター)」を設置しています。ご相談からマッチングまで承りますので、お気軽にご連絡下さい。

TEL:045-306-9910 E-mail:juchuu@yokohamasyakyo.jp

企業における障害者雇用

様々な分野の企業で、障害のある人が活躍しています。少し前までは、就労先や働き方も限定的でしたが、法定雇用率(※1)の引上げも後押しとなり、就職件数については10年連続で過去最高を更新しています。特に、最近は精神障害者の就職数が増加しています。

ひと言で「障害」と言っても、人により特性や必要な合理的配慮(※2)は様々で、得意なこと、不得意なことは人により異なります。それぞれの障害に代表される特性はありますが、「〇〇障害だから、この仕事はできない」とは限りません。ちょっとした工夫や環境整備を行う事で、苦手な仕事もできるようになることもあります。「人手不足で困っている」「障害者の雇用をしたいが、どんな仕事ができるのだろう」「採用したけど、なかなか定着しない」等お困りの場合は、ぜひご相談下さい。

(※1)法定雇用率:障害者雇用促進法により、従業員を43.5人以上雇用している事業主は、障害者を1人以上雇用しなければならない(民間企業の法定雇用率は2.3%)と義務付けられています。

(※2)合理的配慮:事業主は、障害者が職場で働くにあたっての支障を改善するための措置を講ずることを義務付けられています。

《事例紹介1》

企業名:株式会社大協製作所(横浜市保土ヶ谷区今井町1125)

所属工業会:横浜西部工業会所属

従業員数:本社・横浜工場:37名、福島工場:23名(パート・派遣社員除く)

業種:金属表面処理加工

障害者雇用人数:34名うち重度5名(うち福島:13名)

障害当事者が従事している業務:

- ・部品掛け作業(フックに自動車部品等を掛ける作業)
- ・箱詰め作業(処理された金属部品を輸送用に梱包する作業)



雇用のきっかけ:創業当初(昭和30年代)に先代の社長の学友に特別支援学校(当時:中学校特殊学級)の教員がおり、その方の紹介により1名を受け入れました。また、ともに働いていくなかで、雇用に対する自信につながり、より多くの受入につながっていきました。

企業へのメッセージ:

企業の戦力としての障害者雇用で
職場に活力を!



《事例紹介2》

企業名:株式会社スリーハイ

(横浜市都筑区東山田4-42-16)

所属工業会:(一社)横浜北工業会所属

従業員数:37名

業種:産業電気ヒーターの製造・販売

障害者雇用人数:1名

障害当事者の業務:工業マシンを使用した縫製作業及び営業補佐

雇用のきっかけ:就労サポートセンターねくすと(鎌倉市)からのご紹介

企業へのメッセージ:

障害の有無に関わらず凸凹な人たちとともに
互いを認め合う文化を醸成することが重要です。
組織は生き物であり、経営に正解はありません。
多様な価値観から刺激を受けてこそ、強い会社
をつくると考えています。



仕事で使用している機械



発行

横浜市健康福祉局障害自立支援課就労支援係

電話:045-671-3992 / Email:kf-syuuru@city.yokohama.jp